

特集 1

新しい県の総合計画
パートナーシップ21くまもと「ができました」

二十一世紀における県勢発展の礎(いしずえ)とするため、新たな総合計画を策定しました。この計画は、県民共通の指針であり、県政運営の基本となるものです。



熊本県知事 潮谷 義子

本格的な夏を迎えました。熊本ならではのむし暑さに負けないよう、皆様もくれぐれもご自愛ください。

さて、二十一世紀における熊本県を県の責任においてどのように舵取りしていくのか。私は、これからの時代は、従来の社会の仕組みやものの考え方そのものを再構築していかなばならない時代ととらえています。柔軟な思考と発想によって、「元氣なくまもと」「やさしくまもと」「手をつなぐくまもと」の実現をめざしていきたいと考えています。こうした考えをこのたび策定した県の総合計画の中で具体的に結実させました。

計画では、新しい熊本づくりに向けたさまざまな課題に県民一体となって取り組む姿勢を「二十一世紀への責任と挑戦」と位置づけるとともに、取り組みに当たっての県民共通の目標を「創造にあふれ、生命(いのち)が脈うつくまもと」と掲げています。さまざまな分野で新たな創造の取り組みが行われ、多彩な「生命」が脈うつような熊本づくりをめざすこととしています。

また、今年度の本予算の編成にあたっては、厳しい財政状況の中、業務の徹底した見直しなどにより大幅な財源不足に対処しながら、経済・景気・雇用の回復のため最大限対応するとともに、新たな県総合計画の方向性を踏まえた施策を展開していくための内容を盛り込みました。

これからも、あらゆる面で県民の皆様とのパートナーシップを大切にしながら、県勢の発展と県民生活の向上に向け懸命に努力して参りますので、ご理解とご支援をよろしくお願いします。

基本姿勢

「21世紀への責任と挑戦」

県民、企業・団体、行政が「自己責任」と「将来の世代への責任」を持ち、さまざまな課題に積極的に「挑戦」していくことが必要です。

基本目標

「創造にあふれ、“生命が脈うつ”くまもと」

新たな「創造」に向けた取り組みを行い、産業や教育、文化、環境など、さまざまな分野で多彩な「生命(いのち)」が脈うつような新しい熊本づくりをめざします。

計画期間

平成12年(2000年)から平成22年(2010年)まで

基本計画

基本目標を具体化する主要な施策を、基本計画としてまとめました。

新世紀を拓く産業が息づくくまもと

時代のニーズに対応した産業の創出、時代を先取りした農林水産業や商工業、新たな交流産業の展開など、新世紀を拓く力強い産業づくりをめざします。

新世紀を支える基盤が充実するくまもと

交通や生活の基盤、情報通信基盤や科学技術振興の基盤など、未来に向けて、生活者の視点で暮らしの向上と産業発展のための基盤づくりをめざします。

新世紀に生きる「ひと」が輝くくまもと

人権が守られ、健康で安全な生活が送れ、生涯学習や文化・スポーツに親しむなど、個性や能力を生かし自分らしい生き方が実現できる社会をめざします。

次の世代へ継承する豊かな環境をはぐくむくまもと

地下水の保全など、より豊かな環境を創造し次世代に引き継ぐため、人と環境が共生した持続可能な循環型社会「環境立県くまもと」の形成をめざします。

新世紀をともに築く「協働社会」くまもと

女性の社会参画が進み、だれもがボランティアなどに積極的に参加し、地域間、国際間の交流・連携が活発に行われるなど、パートナーシップのもと、互いに支えあい励ましあう「協働社会」の実現をめざします。



山鹿市立大道小5年 江田 智美さん「くだものなる木」



栖本町立栖本小6年 竹元 明日香さん「今にも残る栖本太鼓」



熊本市立楠中2年 松田 千佳さん「み〜んな仲良く笑顔がいっぱいなまち」



荒尾市立中央小1年 水本 匡人さん「ぼくがおとなになったら」



熊本市立健軍小2年 おがた さきさん「こんな熊本にすみたいな」

※それぞれの絵は、平成11年度募集した「くまもとの未来絵画コンクール」での優秀作品の一部です。
※学校名と学年は平成11年度のもです。

21世紀への挑戦プロジェクト

基本計画の中から、重点的に取り組む施策をまとめました。

●経済力向上プロジェクト

経済力の向上を図るため、新産業の創出をはじめ、各産業での生産性の向上や高齢者などの就業率の向上に取り組めます。

●交流活発プロジェクト

交流人口の増大を図るため、関係機関との連携を進め、新幹線や道路など交通ネットワークの整備に取り組むとともに、地域情報力の強化にも努めます。

●郷土の安全と環境を守るプロジェクト

環境を大切に安全な生活を守るため、科学的な根拠や技術による災害・犯罪対策や幅広い環境保全型社会システムづくりに取り組みます。

●共生の社会づくりプロジェクト

すべての県民が互いに尊重しあう「共生」の社会づくりをめざして、人権意識の高揚、少子化対策、障害者・高齢者の自立支援などに取り組みます。

●人のちから興しプロジェクト

一人ひとりが個性や能力を生かし自分らしい生き方ができる社会をめざして、教育改革、生涯学習の推進、地域スポーツクラブの育成などに取り組みます。

●協働による活力創造プロジェクト

県民や地域が主体のくまもとを築くため、市町村合併の推進、男女共同参画社会システムづくり、にぎわいのあるまちづくりなどの協働の取り組みを推進します。

※このプロジェクトは成果指標を設定し、施策の点検や見直しを行っていきます。